

大自然の中、進んで活動！ ＜5年・野外活動＞



8月2日・3日の2日間、今年も四日市市少年自然の家で野外活動を行いました。雨が心配されましたが、キャンプファイヤー開始までなんとか持ち、すべて予定通り行うことができました。

ウォークラリー

四日市市少年自然の家に到着し、荷物を置くとすぐに「ウォークラリー」に出発しました。班ごとに地図をもとにコースを歩きながら、コースの途中にある問題に挑戦していきました。大門池広場で昼食ですが、道に迷って到着するのに苦労した班は、他の班がいるのを見て安堵の表情でした。後半も道に迷いながらもコマ地図をみんなで見ながら協力しながら進み、自分たちの力で無事ゴールすることができました。



野外炊飯

ウォークラリー終了後、入所式を行い、その後部屋でベッドメイキングを行いました。荷物の整理ができたところで野外炊飯に取りかかりました。全体での注意点を聞いてからそれぞれの分担の仕事を開始。かまどの係は、薪の組み方の説明を聞いたならそれぞれのかまどにセットして、点火。今年は毎日雨が降っているようで、薪が湿気っていて火のつきが悪く苦労していましたがなんとか燃え上がりました。火の準備ができたころに飯ごうも用意でき、順調にご飯を炊くことができました。しかし、カレー係はニンジンやジャガイモを切るのに悪戦苦闘し、なかなか到着しません。薪がどんどん燃えてしまうので、新しい薪を取りに行き、火を絶やさないようにしました。しばらくするとカレーのなべも到着し、煮込んでいきました。どの班もおいしいカレーが完成し、何杯もおかわりをしていました。食べ終わったら今度は、片付けです。なべや飯ごうのチェックが厳しく、少しでも汚れやすすが残っていると洗い直しになり、みんな協力してがんばって磨いていました。



キャンプファイヤー

野外炊飯の片付けが終わると次は、野外活動のメインイベント、キャンプファイヤーです。まず最初が、セレモニアルファイヤーです。代表が火の神に誓いの言葉を言い分火してもらってから、キャンプファイヤーの井げたに点火したらボンファイヤー（親睦の火）の開始です。色々なゲームやダンスをみんなで見ることができました。途中、雨が降り始めたので野外炊飯場へ移動し、続



きを行いました。リコーダー演奏など全ての内容を終えたところで、村瀬先生とキャンプカウンセラーさんから火の舞を披露してもらいました。そして最後に、『ハッピー スマイル』の火文字に点火し、その輝きに感動しながらキャンプファイヤーを終了しました。



カヤック体験

2日目は、朝の集いで元気よくラジオ体操をしてスタートしました。朝食、部屋の片付けが終わったら、池の近くの広場に集合しました。明け方まで降っていた雨も上がり、予定通りカヤック体験を実施することができました。準備運動をした後、インストラクターさんからライフジャケットの着方やパドルの使い方を教えてもらい、カヤック乗り場に移しました。カヤックの乗り降りの注意点を聞いてから、順番に乗り込み出発です。最初はなかなか思う方向に進まず、うろろろしていたり池の端の方にどんどん行ってしまったりと心配なチームが目立ちましたが、しばらくするとパドルの使い方にも慣れて、それぞれ気持ちよくこいで進んでいきました。途中、みんなうまく漕ぐことができるようになったところでレースも行いました。しかし、あわてると二人のバランスが悪くなり、思った方向に進まず苦戦しているチームが目立ちましたが、どのチームも楽しく取り組むことができました。



みんなで協力して、盛りだくさんの内容を無事すべて行い、予定通り学校へ到着することができました。出発式で確認した今年の言葉『進んで』をしっかり実践できた2日間でした。そのおかげで、どの活動もすべて予定時間通り進めることができました。この野外活動の体験で、協力することの大切さを学び、そのためにきちんと指示を聞いたり時間を守ったりすることの重要性を理解することができました。全員が一段と成長して、家路につくことができました。

水難防止看板設置

昨年に引き続き、水難防止看板の設置を8月4日（金）に行いました。事前にPTAの地区委員長さん方に設置が必要な場所を調べてもらい、8カ所に設置することになりました。当日は、PTA会長の野口さん、副会長の佐藤さんに参加していただきました。お二人とも仕事柄慣れた手つきで針金でしぼり、あっという間に作業が終了しました。

魚などが泳いでいるのを見つけると、つつい引き寄せられがちです。しかし、毎年小中学生が水難事故で何人も亡くなっています。それぞれのご家庭においても水難事故にあわないよう水辺の危険を話し合ってもらえたらと思います。

